

障害者支援施設浦田の里

施設紹介

当法人は昭和56年10月「新潟県ミニコロニー構想」に基づき、知的障害者更生施設を作る目的で設立され、浦田の里が昭和57年4月に開設しました。県民いこいの森と瀬波温泉に近く、浦田山の自然に囲まれた施設です。また地域の要望にて、平成9年4月に通所更生施設が敷地内に併設されました。通所施設は平成22年4月より多機能型の障害福祉サービス事業所に、入所は平成23年4月より新事業体系に移行し障害者支援施設へと生まれ変わり、新たな第一歩を踏み出しました。

近年では改修工事（自立棟増築、トイレ・居室のバリアフリー化、浴室改修及び特殊浴槽設置、防犯設備取付、作業棟改修工事（スノーズレンルーム）などを進め、高齢化した利用者様や自閉症等の強度行動障害を伴う利用者様が安心して地域で生活できる環境面の整備を進めています。

施設概要

所在地 〒958-0036 新潟県村上市岩船 231 番地 1
※マップは施設紹介一覧画面よりご確認ください。

連絡先 TEL (0254) 53-1803 FAX (0254) 53-1804
Mail: jimurata@murakamiwafune.or.jp

開設年月日 昭和 57 年 4 月 1 日

事業の種類

事業種類	事業者番号	定員
施設入所支援	1511200014	50名
短期入所		6名
生活介護		40名

令和3年度事業方針

「新しい生活様式」を遵守し、新型コロナウイルス感染症が終息するまで安心してサービス利用が継続できるように感染症対策を徹底します。ソフト面では障害福祉サービス等報酬改定の年となるため新加算を含め高齢及び重度障がい者の支援体制等、より専門的な知識と技術で支援が行える体制づくりを行ない、ハード面では移転及び大規模改修

に向けた検討委員会を立ち上げ、共生社会の実現を目指した敷地の検討、これからの当圏域の障害福祉を担える施設づくりについて協議します。

令和3年度重点目標

- ① 感染症対策の継続と徹底
- ② 大規模改修検討委員会の立ち上げ
- ③ 人材育成とチームケアの充実（職場の活性化）
- ④ 個別支援と栄養ケアマネジメントの充実
- ⑤ 意思決定支援と権利擁護の推進
- ⑥ リスクマネジメントの充実（事故防止）
- ⑦ 家族・ボランティア・地域・関係機関との連携
- ⑧ 基本業務、姿勢・意識の「見える化」の継続